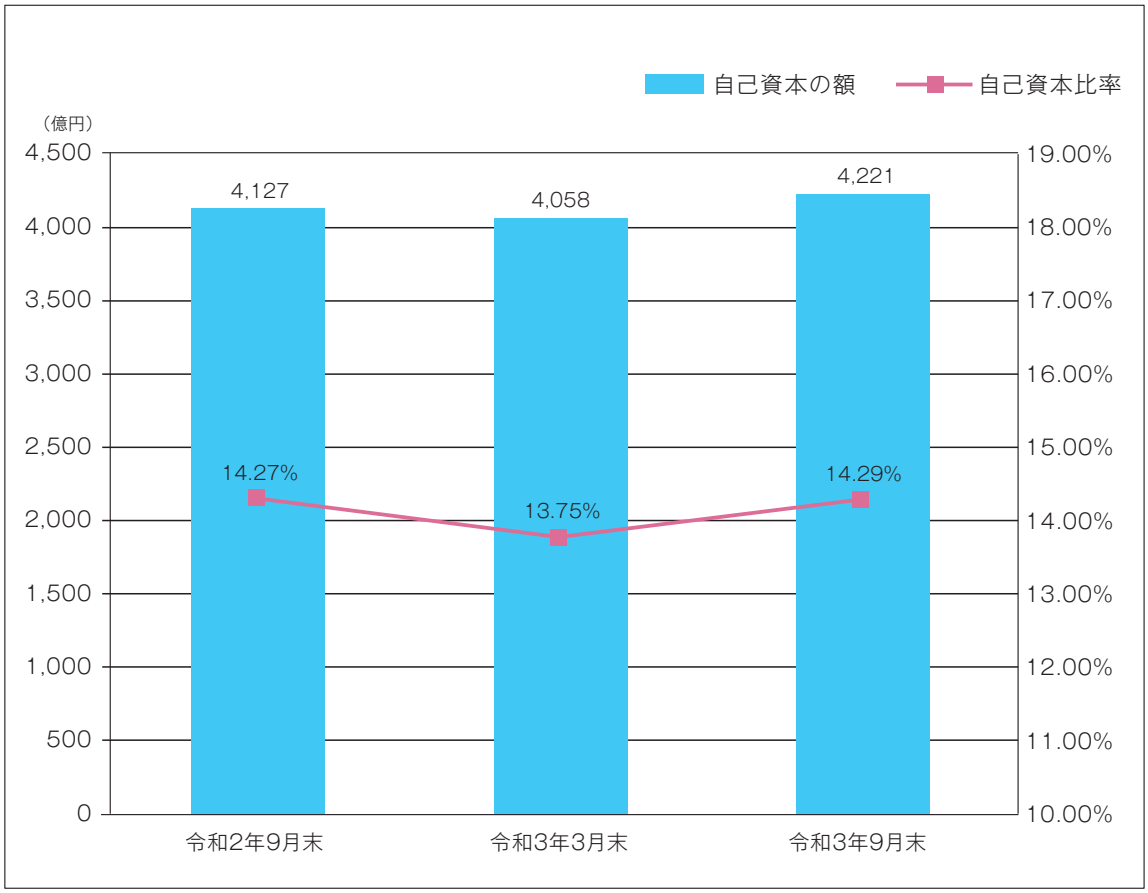
# 自己資本比率(単体)

自己資本の額は、内部留保の増加等により前期末比で162億円増加しました。

リスク・アセット等の額は、必要収益確保のため、金融機関の劣後債や受益証券、金銭の信託へ積極的に投資した一方、過去取得した銀行劣後債の償還額が大きかったことにより、前期末比で10億円の増加に留まりました。

この結果、自己資本比率は前期末比で0.54ポイント上昇しました。

(単位:億円)

| 項　目 | 令和2年9月末 (a) | 令和3年3月末 (b) | 令和3年9月末 (c) | 前年同期比増減 (c−a) | 前期末比増減 (c−b) |
|---|---|---|---|---|---|
| コア資本に係る基礎項目の額 (A) | 4,132 | 4,062 | 4,225 | 93 | 162 |
| うち適格旧資本調達手段の額 | − | − | − | − | − |
| コア資本に係る調整項目の額 (B) | 4 | 4 | 3 | △0 | △0 |
| 自己資本の額 (A-B)(C) | 4,127 | 4,058 | 4,221 | 93 | 162 |
| リスク・アセット等の額の合計額 (D) | 28,912 | 29,509 | 29,520 | 607 | 10 |
| 信用リスク・アセットの額の合計額 | 28,528 | 29,146 | 29,157 | 628 | 10 |
| オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額 | 384 | 362 | 362 | △21 | − |
| 自己資本比率 (C/D) | 14.27% | 13.75% | 14.29% | 0.02% | 0.54% |

注:①農協法第11条の2第1項第1号の規定に基づく組合の経営の健全性を判断するための基準にかかる算式に基づき算出しています。
②令和2年9月末の数値は剰余金処分による外部流出を見込んでいません。
一方、令和3年度仮決算より算出事務の変更を行い、令和3年9月末の数値は半期分相当の外部流出を見込んでおります。